

至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和2年8月4日

No. 14



いよいよ子供たちにとって、楽しい夏休みが始まります。保護者の皆様には、4月よりお子様の健やかな成長を支え、本校の教育にご協力くださりありがとうございました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のための様々な対応にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年度の夏休みは、休業があったことで12日間になります。さらには、今までの夏休みと生活の仕方も変わってきそうです。

さて、私達がよく目にする身近な生き物のアリについて面白い観察結果があります。ある研究者が、働きアリなのにぜんぜん働かないアリがいるのを見付けました。そこで、働かないアリだけを集めた集団を作り、観察しました。そしたら、その中で何匹かのアリは働きだしたというのです。次に、働くアリありだけ集めて集団を作り観察しました。そうすると、今度はその中の何匹かは働かなくなったというのです。面白い結果です。この観察から働くアリと働かないアリの違いは、働く力があるかないかは関係がないことが分かります。つまり、周りのががらりと変わるとそれまで出なかった力が出たり、出なくなったりするのです。そう考えたら、環境がガラッと変わる夏休みは、今までにない自分の力が出せる大きなチャンスにもなるのではないかと思います。

短く、コロナウイルスの感染防止に努めながらの生活を求められる今年の夏休みですが、有意義に過ごし、夏休みの経験を新しい力として2学期からの学校生活をさらに充実させるきっかけや原動力になることを願っています。ご協力をお願いします。

○ こぼと学級の先生方との情報交換会

こぼと学級支援員の稲垣節子先生、鈴木敬子先生、御後幸子先生、野明江先生に参加いただき7月29日に情報交換会を行いました。

こぼと学級があることで、放課後に仲よく学習したり、遊んだりする場所や環境が整えられ、子供たちが安心して過ごすことができることを本当に嬉しく思います。

この日のような情報交換を通して、子供のよりよい成長のために、お互いの考えを理解し、連携して取り組んでいくことが、大切だと改めて感じています。いただいた意見等を参考に、これからもよりよい教育に努めていきたいと思っています。



○ お知らせ

通知表は、担任がお子さんに1学期の様子や頑張りを伝え、夏休みや2学期の目当てをもつことができるようお子さんを通してお渡しします。今年度より新しい学習指導要領が完全実施され、評価する観点等も昨年度と異なっています。通知表の見方については、後日配布するお便りをご覧ください。できたこと、できるようになったこと、頑張ったことを認め励ましていただきたいと思います。今学期は、お子さんの様子を見ていただいたり、担任が保護者の皆様と話したりする機会がありませんでした。懇談会が充実した時間になるよう努めたいと思っています。

○ 米作りについて学びました -5年生-

7月29日に学校田運営委員会の御後庄司さん、野手宗秋さん、北角喜義さんを講師にお迎えし、5年生が米作りについて学習をしました。子供たちは、今まで社会科で学習してきた中で疑問に思ったことや分からなかったこと等を質問し先生から教えていただきました。

学校田から、稲を刈って持ってきていただき、現在の生育の状況も教えていただきました。また、肥料の不足や生育を見るための稲の葉色見本も実際に見せていただきました。色々な話を聞く中で、教科書で学んだ山形県の庄内平野と自分たちの住む金山地区の農業の違いに気付くこともできました。実際に話を聞くことで、深い学びにつながりました。秋の稲刈りが待ち遠しくなりました。



○ 超長休み開催

3密を避けながら全校で楽しい時間をもちたいと、7月30日に超長休み時間を実施しました。活動場所は、体育館、図書室、パソコン室、音楽室、グラウンドです。

みんなが「楽しかった」という思いをもてるように6年生には、「自分たちには何ができるか」「何をすればよいのか」を考えながら下級生に関わるよう、リーダーとして自覚をもって取り組んでもらうことにしました。体育館での遊びでは、「6年生とドッジボールできて楽しかった」と汗びっしょりになって教えてくれた1年生や「6年生のレベルが私達とはとても違って、私はとるよりよけるので精一杯でした。超長休みを通して6年生との仲も少し深まったと思います。私が6年生になったら今の6年生みたいに強くなりたいです」と6年生への憧れを綴った2年生、「全学年に声をかけることができた」と満足気な表情の6年生を見ることができました。特に6年生は、最高学年としての役割を担ってくれたようで嬉しく思いました。次の日の長休み時間には、「今まで6年生は、学年内で遊ぶことが多かったけれど、下学年を誘い遊んでいましたよ」と言う複数の先生方から声を聞き、またまた嬉しく思いました。どの学年からも「楽しかった」「またしたい」という声が聞かれたので、2学期早々の8月24日に2回目を予定しています。これからも「今できること」「今だからできること」等子供たちにとって充実した活動を工夫していきたいと思ひます。

